

「みんなと繋がり合おう」

(国際ロータリー第2690地区)

Rotary
Club of
Kurayoshi East

倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 酒井 義人
副会長 前畑 俊幸
幹事 新木 雅章

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和7年11月20日(木) 第2665回 例会報告 No.2530

ソング それでこそロータリー
食事 米山ランチ
会長時間

17日は、第1回クラブフォーラムが社会奉仕委員会の下、開催されました。津村委員長にはお世話になりました。

講師は、井木会員の知り合いの方で、タシマボーリングの田島社長にお越しいただきました。本業は井戸掘りとのことで、講演の前にディスカッションで深堀したいことを伝え、フォーラムの本来の形に少しでも近づけるようやっていたいただきました。

演題は、「TSUKUSU(つくす)」ということで、人に尽くすかと思いきや、やりきる・やり尽くすとのことで、なんでも精いっぱいやるということのようでした。

田島さんは、井戸掘りが専門ですが、サバの陸上栽培も事業とされ、個人的にも多岐にわたって活躍されている方で、人の役に立つ仕事に誇りを持っていると感じました。

的を絞った討議とまでは、なかなかいかんかったかもしれませんが、活発な質疑をいただき、少しはフォーラムに近づけたかと思えます。終了後も数名の方が残り、田島社長を囲んで30分ほど意見交換が出来ました。

第2回、第3回、第4回クラブフォーラムも予定されています。セミナーからの脱却を目指し、フォーラム本来の討論会になりますよう各委員長さんには、ご準備の程をよろしく願います。

話は変わりますが、人は常々、自分の話を聞いてくれるものだ。そう思っていた時期があります。自分の話には、他人を変える力があると勘違いしていた時期があります。

恐れ多いことであります。他人を変えることが出来るのは、他人じゃないんです。その人自身です。その人が気付かなければ、変わらないのです。変わらないのです。

セミナーを受けたり、フォーラムに参加したりするのも、そこに知らなかった気付きがあり、スキルアップになると思うからです。

中にはこのままで良い。と考える方もあるでしょう。でも多くの方は、自分にはもっと出来ることがある。もっと違った生き方がある。自己研鑽したいと思っている。

ぜひ、自己研鑽にフォーラムをご活用ください。

幹事報告

- 雑誌「ロータリーの友」11月号
- ハイライトよねやま308号

- (株)ライフデザイン代表取締役福井雅人様より、「合併に伴い、新会社(株)プラスデザイン設立のご案内状」

- 12月の行事予定表を配布

- 創立56周年例会の集合写真の注文取りまとめをしています。

- 来週11月27日(木)の例会は休会です。

- 12月は第2回IDM開催月です。班編成表を配布。

委員会報告

- 福井雅人雑誌委員長より

雑誌「ロータリーの友」11月号の紹介

- 出席報告

会員数 48名

出席会員 34名

欠席会員 11名

免除会員 3名

本日出席率

75.56 %

- スマイル報告

・福井雅人会員:12月1日に会社合併いたします。

・津村佳英会員:先日のクラブフォーラム(社会奉仕)へのご参加をありがとうございました。

・福山育録会員・足立智子会員・

足立由里子会員:誕生日祝いをいただき。

・長棟秀文会員:皆出席賞をいただき。本日卓話をいたします。

・今村憲治会員:本日卓話をいたします。

・欠席4件、早退1件、遅刻1件

2025-26年度年次総会 開催

議案:2026-27年度理事・役員選挙について
賛成多数の挙手により承認されました。

卓 話



今村憲治会員

閉 会



長棟秀文会員



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

2025-26年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

よいことのために手を取りあおう
UNITE FOR GOOD